

生活科教育 実技・理論研修会 終了報告

テーマ	サケのふるさと 千歳水族館から学ぼう	
日 時	令和8年7月28日(火)	
会 場	さけのふるさと 千歳水族館	
講 師	菊地 基弘 氏 (さけのふるさと 千歳水族館 館長)	
参加者	26名	
研修会 の 様 子		講話では、館長の菊池氏から、サケの生態やさけが生まれた川に戻るメカニズムについて、最新の研究成果をもとに説明していただいた。
		千歳水族館の環境への取組について SDGsと関連付けながら説明をいただいた。
		千歳水族館では、生活科に限らず、社会科、理科、総合的な学習の時間等の教科・領域での教育的な活用の実践例を紹介していただいた。
		バックヤードツアーでは、普段見ることができない水族館の裏側に入ることができ、職員の方々の努力や生き物を取り扱うということへの責任の重さについてもお話いただいた。
		表側からは見えない、水族館職員の多岐にわたる仕事内容に驚かされたと同時に、その専門性の高さを感じることができた。千歳水族館の環境への取組及び教育的活用についての学びを深める有意義な研修会となった。